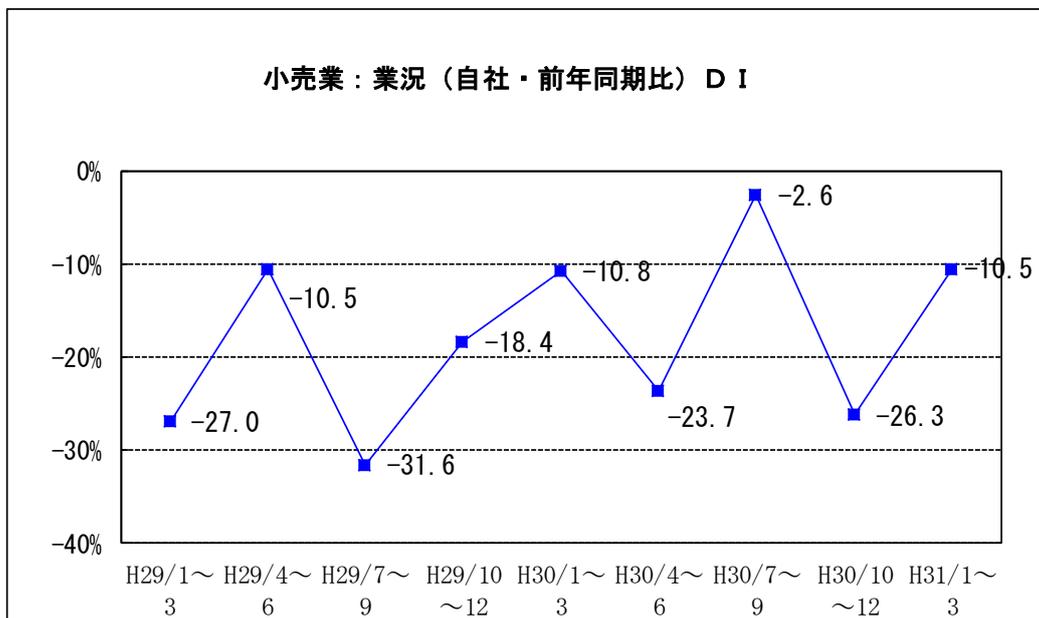


4. 小売業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

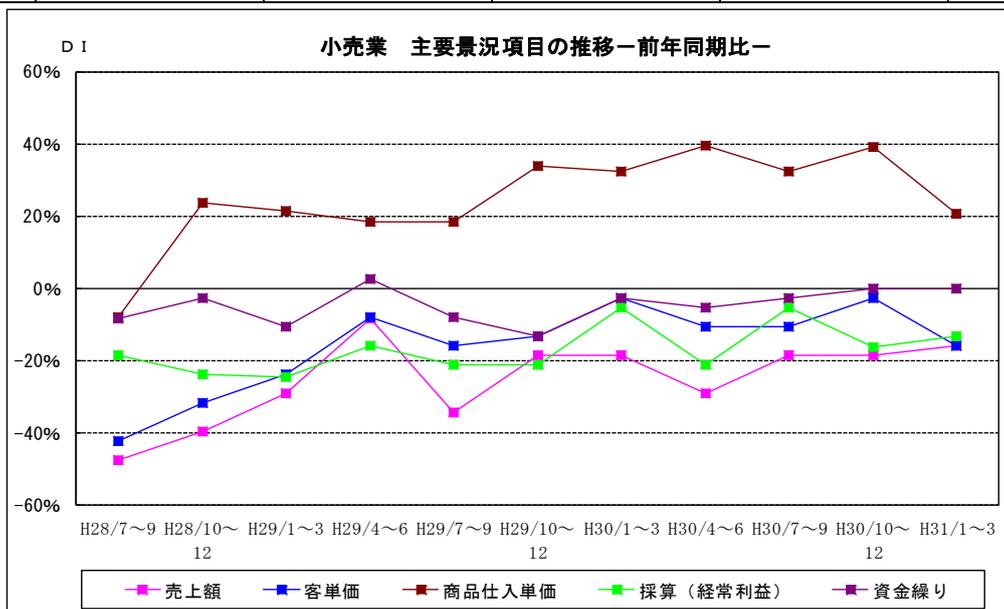
今期の業況DI値は▲10.5。前期の▲26.3から16.2ポイント下降した。

来期見通しは、0.0と改善される見通し。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

	前々期 (30年7月~9月)	前期(A) (30年10月~12月)	今期(B) (31年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲18.4	▲18.4	▲15.8	2.6	▲2.6
客単価	▲10.5	▲2.6	▲15.8	▲13.2	▲2.7
商品仕入単価	32.4	39.4	21.0	▲18.4	26.3
採算（経常利益）	▲5.3	▲16.2	▲13.2	3.0	▲13.2
資金繰り	▲2.6	0.0	0.0	0.0	5.3

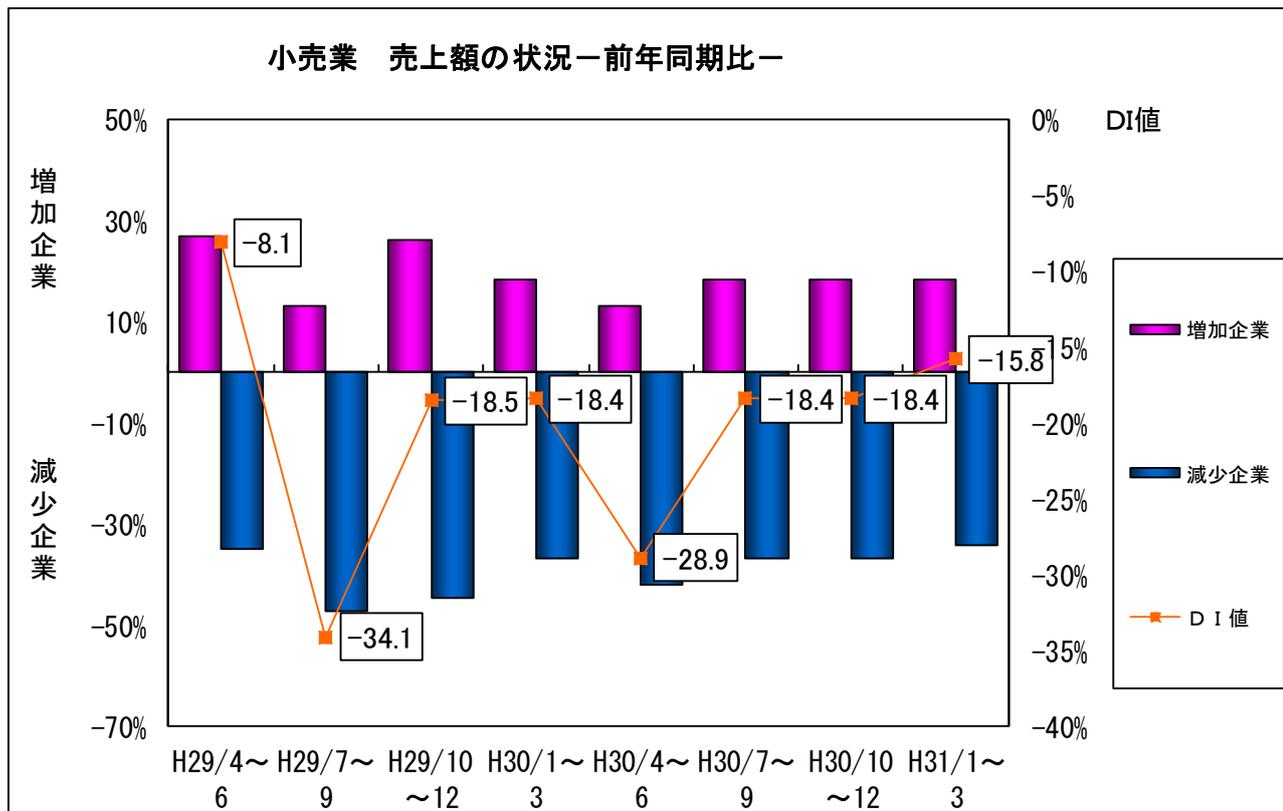


(2) 主要項目の概況（前年同期比）

①売上額（前年同期比）

今期の売上額D I 値は▲15.8。前期の▲18.4 とやや上昇済み。

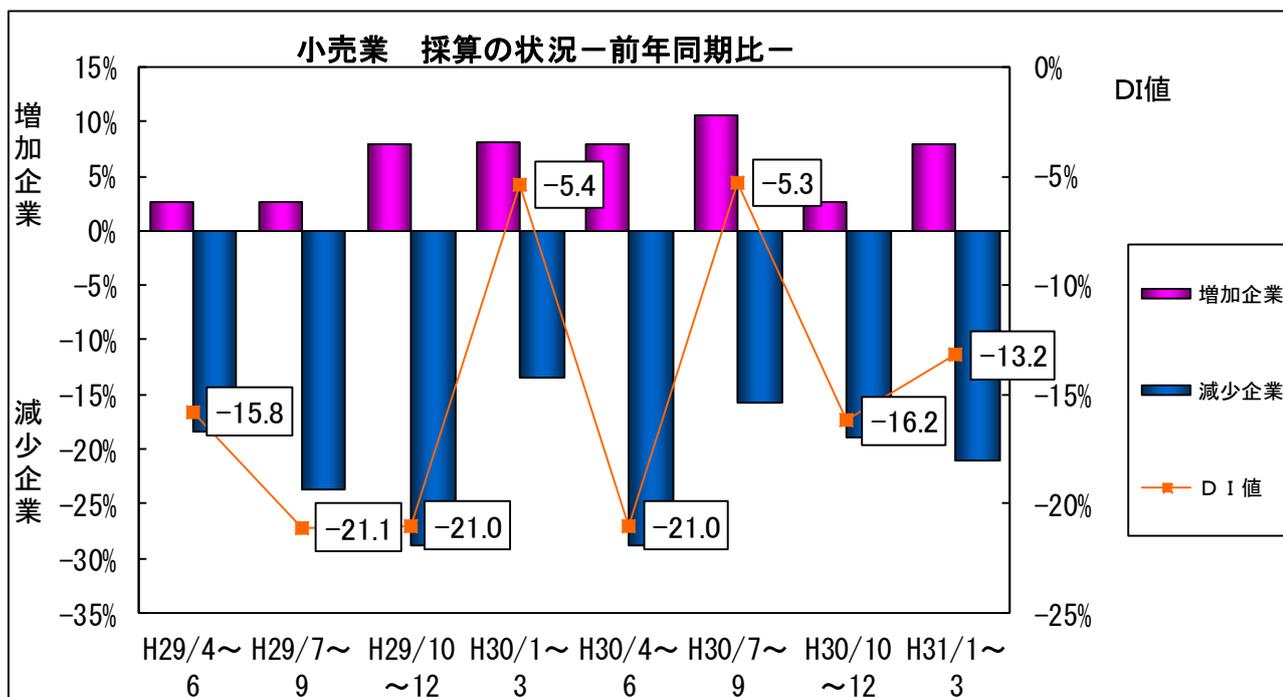
来期見通しは▲2.6 と 13.2 ポイント大幅に改善する見通し。



②採算（前年同期比）

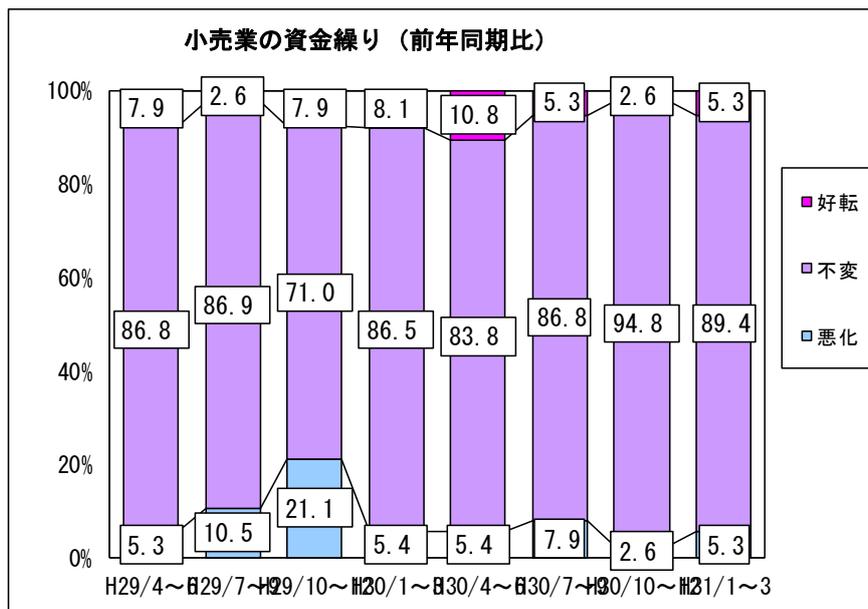
今期の採算D I 値は、▲13.2。前期の▲16.2 から 3 ポイント下降した。

来期見通しは、▲13.2 と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は0.0。前期の▲0.0と横ばい。
 来期見通しは5.3とやや改善する見込み。

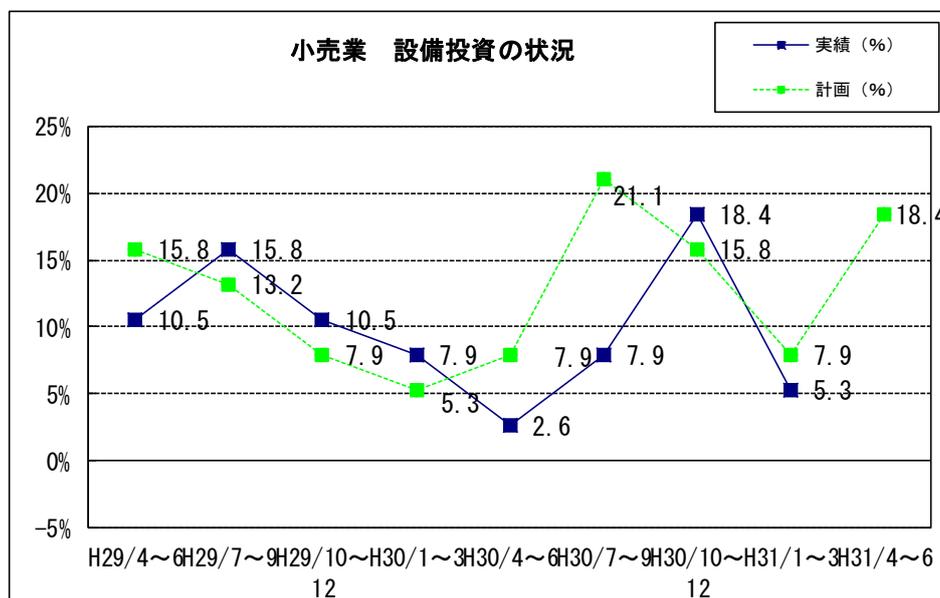


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	7	0	1	3	1	0	1	0	3	31
(%)	18.4	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0	42.9	81.6
今期実施 (実数)	2	0	1	1	2	0	0	0	0	36
(%)	5.3	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.7
来期計画 (実数)	7	0	0	2	0	1	2	0	2	31
(%)	18.4	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	28.6	0.0	28.6	81.6

今期設備投資を実施した企業は2社（5.3%）。前期（平成30年10～12月期）の実施企業7社（18.4%）から大幅に下昇した。来期は7社（18.4%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 47.4%→今期 51.4%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 36.8%→今期 35.1%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 28.9%→今期 32.4%)
- ・ 「仕入単価の上昇」 (前期 34.2%→今期 24.3%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 26.3%→今期 24.3%)

となっている。

